

早くも梅雨の訪れです。

湿度が高いと、知らずに体温が上昇して熱中症になる恐れがあります。風通しを良くし、エアコンを活用しましょう。

デイサービス八重桜本店

「おかあさんありがとう〜母の日のイベント」

八重桜本店のフロアを爽やかな風が吹き抜けていく初夏の陽気。今年も母の日のイベントを開催致しました。より多くのご利用者さまに参加していただきたいという思いで、最もご利用の多い土曜日に実施することになりました。まずは、母の日に関するクイズから、母の日の始まりや、花の色に込められた意味などを初めて知り、皆さまとても感心される場面も…。続いて、環境に配慮した今の時代の流れに合わせ、「エコバッグ」を女性のご利用者さまにプレゼント。その場で直ぐに開封し、色とりどりのエコバッグを隣の方と見せ合いされたり、「あら、大きいじゃない!」と喜びのお声を上げられるなど、好評のご様子でした。お帰りの際には早速そのバッグで帰宅されるご利用者さまもおられ、職員もその喜びを直に感じる事が出来る嬉しい一日となりました。



「リヤットとツルンと氷飛ばし」

ついこの前まで、朝夕まだまだ冷え込むので体調を崩されませんように…とアナウンスしていたと思いきや、今年は例年に比べ、かなり早くからの梅雨入りとなりました。ジメツとした空気が、真夏並みの気温に身体が慣れていくのに一苦労。そんな中、午後一番気温の高い時間帯に少しでも涼しく感じていただくと思い、氷を使ったレクリエーションをしてみました。普段ご利用者さまが使われているテーブルを二つ繋げ、ビニールの下に得点の書かれたのを置き、氷が止まった位置での合計点数を競い合うというものでした。遠慮がちに手から氷を離し、あまり得点が伸びずちよつとガツカリされたり、中には場外ホームラン並みの勢いのある投げっぷりに、周りで見守る他のご利用者さまからも「オーー!」とか「すごい!!」等の歓声が上がりました。



介護の支え手

西 勝康

昭和二二、二三、二四年生まれの団塊の世代の人達が全て七五歳に達する二〇二五年を「二〇二五年問題」と言っています。七五以上の後期高齢者が今より三百万人も増加して医療・介護などの社会保障費の増加が大きな負担となる事態が懸念されます。

高齢社会がまだまだ続くことはとっくに承知していたことですが、国立社会保障・人口問題研究所の最新の統計では、

桜の広場

今後二〇六五年（統計ではここまで）まで後期高齢者は二千二百万人前後で推移されるとされています。一方で総人口は四千万人近く減少して、八千八百万人くらいになるようです。私も仕事柄二〇四〇年頃までの高齢者人口は注視していたのですが、二〇六五年にお

いてもまだ今よりも多い後期高齢者がいることを知って愕然としました。

人口減少による国力の低下の日本において支え手のない高齢者の生活支援・介護はどうなるのでしょうか。若年人口の増加は今のようなら出生率では期待薄だとすれば、比較的元気な前期高齢者（六五才から七四才）の人達に介護サービスの現場に参加してもらうことが必要になるのではないのでしょうか。この年代の人口は今後数十年間に亘って千五百万人位のボリューム存在しますので充分期待できるのではと考えます。

最近では定年後も働き続ける人も増えてきているようですが、是非介護の世界に入ってきてもらいたいものです。

デイサービス八重桜 平城

【皆さまと一緒に母の日を楽しみました】



今年の母の日は、ご利用者さまとスタッフで「母さんの歌」を合唱しました。スタッフにとってお母さま同様のお一人一人にカーネーションをお贈りしました。私達の感謝の気持ちを込めた「一輪の花」を手にされた皆さまの笑顔は、かつて家を守り、子供達を育ててこられた頃を思い起こさせている様子でした。皆さまと合唱の後の合同記念撮影の際には、スタッフの「手を挙げてください」の言葉に、カーネーションを持った手が一斉に挙がり、ナイスショット！一輪の花と合唱を通じて、スタッフが皆さまへの信頼を分かち合えることが出来ました。「母の日」に限らず、毎年恒例のイベントを迎えるたびに、過ぎ去った一年を振り返り、ご利用者さまとスタッフが心をひとつにして、また新たな一年を頑張っていくという意欲がわいてきます。

【兜作り】

最近では、端午の節句に大きな「鯉のぼり」を庭に揚げたり、「鎧兜」などの五月人形を家で飾ることが少なくなりました。皆さまには、五月五日のレク時間に昔なつかし「兜」を折っていただきました。テレビの画面に映った「手ほぎぎ」の動画を鑑になりつつ、忘れてしまったと思っても幼い時に覚えた折り方を記憶の中から甦らせて来ます。中には、別の折り方を教えてくださる方もおられ、頑丈に出来上がった兜に、他の皆さまやスタッフがもびっくりです。皆さま、頭がスッポリ入るくらいに仕上がった大きな兜をかぶり、童心に戻った気分で、童謡「鯉のぼり」や「背比べ」の合唱が始まりました。毎年つけた「柱の傷いや、薨の波に泳いでいる「鯉のぼり」の光景は見るのが出来なくなっても、皆さまの心の中で思い出すとしてずっと残りの続け、歌の中から甦って来ます。



デイサービス八重桜 西奈良

【初めての母の日を迎えました】

ファミリーモア八重桜西奈良館がオープンして以来、五月九日に初めての母の日を迎えました。イベントは若いスタッフの優しい歌声「ユエットからスタートしました。フロアが温かい雰囲気になって、次は年長組のピンクレディーで歌い踊る姿に笑っていただきました。その後は、西奈良館恒例のスタッフ伴奏で、母の日にふさわしい優しさや強さを感じさせる曲を沢山歌いました。最後にプレゼントをお渡しし、おやつに大きなロールケーキを召し上がって頂きました。こんな大きいの食べたらず食が入らない」と言われながらも皆さま完食されています。

日頃スタッフに「ありがとう」と何度も言ってくくださる母の皆さま、スタッフからの感謝の気持ちが伝わったでしょうか？

【懐かしいスリッパ飛ばし】

誰もが子供の頃に遊んだことのある靴飛ばしはの要領で、スリッパ飛ばしを行いました。得点の書いてあるところに狙いを定めてスリッパを飛ばすというシンプルなルールです。得点ボードを作った主任の意地悪でマイナスポイントゾーンもあり、これがなかなかの曲者で、スリッパが狙ったとおり飛ばずに転がって、マイナスに入ってしまう。「うまいこといったと思ったのに！」と悔しそうな表情がたくさん見られました。それでも最高得点の二百点を見事に獲得された猛者も。盛大な拍手を受けたその方は少し恥ずかしそうな様子で、「たまたま上手いこといったわ」と謙遜されていました。ちなみに職員は誰も二百点を獲得することが出来ず、それはそれで恥ずかしい結果となりました。



八重の家通信 5

ワクチン接種はいつ？

なかなか順番が廻ってこない新型コロナウイルスワクチン接種ですが、奈良市のホームページに記載のあるところでは、五月十五日時点で高齢者施設等の入所者・従事者は四月十二日から六月中旬頃とあります。

新型コロナウイルスの感染は高齢者施設で発生する割合が非常に高くなっています。全国で発生したクラスターのうち高齢者施設での発生割合は少なくありません。二回のワクチン接種は七月中には終わっていると思われず（感染しない、感染させないために）もう少しの辛抱です、みんなで頑張りましょう。

西 勝康

デイサービス八重桜 朱雀

【皆さまと一緒に母に感謝】



母の日という事で、日頃の「愛」「尊敬」「感謝」「温かい心」を形にしてみました。一九一四年、アメリカのどこかの州知事さんが「五月の第二日曜日を母の日にする」と言いました。母の日の誕生です。今回、朱雀館では、赤、白、ピンクのカーネーションとハンドクリームをプレゼントさせていただきました。カーネーションの花言葉は、「女性の愛」「感動」ですね。また色によっても、意味や送りたい気持ちが変化するようにです。赤いカーネーションは「母への愛」「真実の愛」です。白いカーネーションは「私の愛情は生きている」「尊敬」です。ピンクのカーネーションは「感謝」「温かい心」です。朱雀館スタッフより、三色のカーネーションの花言葉の気持ちを表現させていただきました。

【中々難しい鵜飼のゲーム】

今回のゲームは、皆さまに「鵜匠」になっていただきました。鵜飼いは、飼いならしたウを使つて鮎などを獲る伝統的な漁法です。日本では平安時代から貴族や武士などが見物を行つてきた歴史があり、現代でも各地で観光として行われています。鵜飼いの漁をする人を鵜使い、または鵜匠と呼びます。その装束は、風折烏帽子、漁服、胸当て、腰蓑を身につけます。もちろん、今回のゲームではご利用者さまにも着ていただきました。五月半ばから十月半ばまで、満月の日以外に行われます。満月の日に行われないのは、かがり火に集まつてくる鮎が月明りに惑わされるのを防ぐためらしいです。あと、鵜飼いは「かわいそつたね」と言われる方もいらっしゃいました。



デイサービス八重桜 押熊

【母の日のプレゼント】

五月の第二日曜日は、母の日です。カーネーションの花言葉は、赤は「母への愛」、白は「純粋な愛」、ピンクは「女性の愛」と言われています。押熊館は、女性のご利用者さまへ、感謝を込めて赤いカーネーションを送らせていただきました。毎年訪れることとはいえ、私たちがスタッフ一同は母への感謝は忘れません。この日のおやつは、スポンジケーキと「ヒー」をお出しして皆さまに喜んでいただきました。ご利用者さまは「今年も綺麗に包まれたプレゼントをもらつてとても嬉しい、楽しみのプレゼントは何かしら…」と中は靴下でしたので「早速、明日から履かせてもらいましょ」と喜んでおられました。最後に、カーネーションの鉢植えを眺めながら、花束を胸に記念写真の撮影を撮らせていただきました。



【筆自慢？の書道教室】

月に一度の書道教室を行いました。五月のお題は「母の日」「ぼたん」「牡丹」「つゆ」「梅雨」です。久しぶりに筆を持つて、昔取つた杵柄という方もおられました。皆さま見事な出来栄です。



心静かに、集中して、一文字一文字丁寧に書いていき、出来栄に満足されておりました。「やはり書をしたためるといことは、心が穏やかになって、良いもんですね」「たまに筆を持つと、子供の頃の書初めを思い出しますわ」と、お話されていました。終了時には「次のお題は何になりますやら、楽しみにしています…」と。皆さまもたまには、筆を持つ時間があってもよいのかもしれませんね。書道教室では、写経をやってみようかという話もあります。今後、少しずつ取り組むようにしてみたいと思います。

馳せ走る 食の匠

のひとりごと

スーパーのお惣菜の 煮物は何故甘い？

西 勝康

インターネットから拾ったベストアンサーを紹介します。

「美味しい」の語源が「甘い」と同一であったことの原因に、生物の脳が摂取できるエネルギーは糖分だけなため、脳が最も優先する味覚である、という点があります。

そのため、生まれるとまず「甘い」と感じる味覚が発達し、高齢になり脳の判断や感覚が衰えても最後まで感じる味ともなります。しかし、味覚は「獲得形質」(経験によって発達する資質)なので、好き嫌いを甘やかされて色々な味を知ってみるといふ訓練をしないと、甘い味しか「美味しい」と感じない幼稚な味覚のまま大人になってしまいます。

惣菜に限らず、外食など最近の食べ物は何でも甘すぎるのは、そのような「幼稚な大人」と、社会の高齢化で味覚の衰えた老人が増えたことに由来しているといわれています。

「夜勤専従」



板井 恵

私は西奈良館で夜勤専従として十八時から九時までの時間帯を担当しています。夜間帯は主に就寝時のナイトケア、起床時のモーニングケアを行います。入居者様が入眠されたら居室巡回による安否確認やトイレ介助、コール対応がメインの業務になります。

以前は、早出や遅出を含む日勤帯と夜勤帯という、介護施設では一般的な全時間帯で働いていました。その時は家の事と仕事の両立のため自分の睡眠時間をしっかり確保するのも難しいくらいで、毎日ゆっくり寝たいな、とばかり考えていました。子供達が大きくなり時間に余裕ができると、今度は同居している義両親が高齢になり頼まれ事をされるが多くなりました。義父が運転免許を返上したこともあり、外出時の運転手役や病院の付き添いなどなど。日勤帯も働いていると、いつでもその要望に応えることは出来ず、我慢してもらうことが度々ありました。夜勤専従で働いていると昼間の時間が有効使えるので、病院に連れて行って欲しい義両親や家の用事なども問題なく対応できます。もう少し早くからこの働き方をしていたかなと考えたりします。家事の効率も変わっていたかなと考えたりします。実際に働いてみて、夜勤専従は仕事と家事を両立したい主婦にはとてもオススメの働き方だと思えます。

俳句教室発表句 (敬称を略します)

鮮やかに 垂れ下がり フジの花

大城 誠三郎

藤棚から垂れ下がる姿が思い浮かびますね

五月晴れ 空に漂う 鯉のぼり

森岡 榮子

壮大な光景が浮かびますね

カーネーション 母想い出し 店の前

岡 美代子

この時期花屋さんの前を通ると思い出しますね

五月晴れ 仲良し家族 「こい」 靡く

美和 静代

家族が揃うと、やはり楽しいですね

鯉のぼり 私も自由に 歩きたい

福岡 初子

願いが叶うといいですね

柏餅 食べたいなあと 子に頼む

中嶋 かほる

柏餅は、幾つになっても美味しいですね

こころの遊歩道

慎重もええが、思いきったところがなきやいかん。
 慎重は 下僚の美德じゃ。
 大胆は 大将の美德じゃ。
 坂本竜馬の名言より

入居者募集中 **中・重度要介護者優先** **令和3年秋オープン(予定)**

家計にやさしい 所得段階対応型軽料金制!!

所得段階	家賃	共益費	食費(税込)	計
1~5	27,000円	30,000円	42,000円	99,000円
6	37,000円	40,000円	42,000円	119,000円
7以上	37,000円	50,000円	42,000円	129,000円

※所得段階は介護保険料決定通知書に記載されています。
 ※敷金・礼金・保証金は不要です。
 ※家賃・共益費は消費税不要です。
 ※介護保険自己負担1割~3割は別途必要です。

住宅型有料老人ホーム (19戸)
ファミリーモア八重桜 一条館

施設概要
 木造2階建/エレベーター1機
 19戸(13.2㎡)
 共用ユニットバス1ヶ所

居室設備
 エアコン、照明器具、トイレ
 洗面、収納、テラスコル

デイサービス八重桜本店に隣設

お問い合わせ先 **株式会社 八重桜**
 ☎ 0120-27-3205 (担当:大塚)
 受付時間 9:00 ~ 17:00